

2023年6月1日

各 位



環境開発株式会社
代表取締役 高山 盛司



株式会社トスマク・アイ
代表取締役 藤井 雅之



株式会社北陸環境サービス
代表取締役 太田 英貴

業務提携に関するお知らせ

本日、環境開発株式会社（本社：石川県金沢市大桑町、以下「環境開発」）と株式会社トスマク・アイ（本社：石川県白山市村井町、以下「トスマク・アイ」）、並びに株式会社北陸環境サービス（本社：石川県金沢市長坂、以下「北陸環境サービス」）は、資源循環における共同営業に関する業務提携契約を締結することで合意致しましたので、下記の通りご案内申し上げます。

1. 業務提携の背景および目的

環境開発は、産業廃棄物の収集運搬・中間処理・再資源化・最終処分を事業としており、主に焼却処理では、廃熱利用による発電設備を備え、多種多様な廃棄物に対応できる県内唯一の技術を有しております。更には、固形燃料（RPF）製造等の再資源化事業も展開しており、一般廃棄物においては、金沢市内全域をカバーしております。

トスマク・アイは、廃棄物処理事業において100台超の車両を保有しており、北陸を中心に収集運搬を行っております。また、中間処理では固形燃料（RPF）製造を主軸とし、木チップ燃料、食品リサイクル堆肥、フラフ燃料等の各種リサイクル製品の製造で長年の実績があります。特にRPFについては高い技術力を基盤として地域のトップシェアを有しております。また、下水や工場排水の清掃、及び維持管理業務を行っております。

北陸環境サービスは、産業廃棄物の収集運搬・中間処理・再資源化・最終処分を事業としておりますが、主には他社中間処理事業者、その他リサイクラーから生じる不要物（残渣物）を適正処理するために最終処分場を展開しております。また、グループ会社においては、製造業の多い関東圏を中心に約60箇所の拠点を有するなど、幅広いネットワークを確立しております。

このように各社が有する専門性は大きく異なりますが、同じ石川県で廃棄物処理事業を展開する三社が一体となって営業展開をしていくことで、

1. 今後益々多様化する廃棄物の処理、求められる資源循環に対して、単独では困難な処理を One-Stop で対応できる企業連携を確立することを目的とする
2. 北陸三県はもとより、遠方に対しても各社の技術と設備を組み合わせることで、より広範囲の排出事業者や自治体に向けて付加価値の高いサービスを提供することができる
3. 将来に向けての更なる業容を拡大できる

と判断し、業務提携することと致しました。

2. 業務提携内容

1. 三社の専門性の理解を深め、営業力を強化する。
2. 各種廃棄物処理・リサイクル施設を相互に活用し、顧客のニーズに対応する。
3. 地域におけるCSR活動の共同推進。
4. 資源循環における新しいビジネスモデルの創造。



左からトスマク・アイ 藤井、環境開発 高山、北陸環境サービス 太田

この件に関するお問い合わせは、	環 境 開 発：	小谷 (おだに)	076-244-3132
	トスマク・アイ：	本野 (もとの)	076-276-0636
	北陸環境サービス：	家弓 (かゆみ)	076-242-8824